



Museum UnLearning Program for All

みんなで“まなびほぐす”美術館—社会を包む教育普及事業—

2021年度マルパ研修会(第1回)

## 定住外国人のこども・若者たちの 現状と課題とは？

博物館・美術館等の学芸員や職員を対象に、言葉や文化の壁によって学校生活や地域コミュニティでの生きづらさを抱えた、定住外国人のこども・若者たちの現状への理解を深めるためのセミナーです。地域住民やNGO、アーティストとともに、定住 外国人のこども・若者たち向けの教育普及プログラムを企画・実施するための素地を作っていきます。

日 時： 2021 年 11 月 14 日（日） 13：30～15：10  
（視聴サイト入室可能 13：00～）

形 式： オンライン（ZOOM） ※前々日までに参加用 URL をお送りします。

内 容： 講演 ① 日本で育つ外国ルーツの子ども・若者たち

海老原 周子氏（一般社団法人 kuriya 代表理事）



講演 ② 外国人教育相談窓口から見える神奈川県  
の多文化な状況

加藤 佳代氏

（神奈川県立地球市民かながわプラザ外国人教育相談コーディネーター）



参加費： 無料 定 員： 30 名

申込方法 タイトルを「マルパ研修会」として、本文に①氏名、②電話番号、③メールアドレス、④お住まいの自治体（市区町村のみ）、⑤ご所属（任意）をご記入いただき、メールアドレス(mulpa@kifjp.org)宛てにお送り下さい。

申込締切 2021 年 11 月 12 日（金）

お問い合わせ 公益財団法人かながわ国際交流財団 担当 野呂田  
TEL 045-620-5045 E-mail mulpa@kifjp.org



URL: <http://www.kifjp.org/mulpa/>

## 登壇者の紹介

### 講演①

海老原 周子（えびはら・しゅうこ）

一般社団法人 kuriya 代表理事。ペルー、イギリス、日本で育つ。慶應義塾大学卒業後、(独)国際交流基金・IOM 国際移住機関にて勤務。2009 年より外国ルーツの高校生を対象にキャリア教育やアートプロジェクト等を行い、500 人以上の若者と接してきた。文部科学省外国人児童生徒教育アドバイザーを務める。

### 講演②

加藤 佳代（かとう・かよ）

神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ）外国人教育相談コーディネーター、外国人学校の子どもたちの絵画展実行委員会事務局長、横浜邦楽邦舞家協会幹事、藤間流師範(日本舞踊)。

### 開会あいさつ

水沢 勉（みずさわ・つとむ）

マルパ実行委員会会長/神奈川県立近代美術館長

1952 年横浜生まれ。慶應義塾大学で修士号を得る。ウィーン世紀末、とくにエゴン・シーレを研究。1978 年神奈川県立近代美術館の学芸員。2011 年以後、同館館長を務める。モダニズムの多様性を世紀転換期以後の日本・ドイツ語圏の近現代芸術に探る展覧会を企画。著作に『この終わりのときにも 世紀末芸術と現代』（思潮社、



### 司会

平井 宏典（ひらい・ひろのり）

マルパ実行委員会幹事/和光大学経済経営学部教授

マルパ実行委員/相模湾・三浦半島アートリンク（SaMAL）幹事。和光大学経済経営学部教授、博士（経営学）。専門は、経営戦略、博物館経営。神奈川県真鶴町出身。小田原城町芸術祭 2022 ディレクター、茅ヶ崎ゆかりの人物館経営アドバイザー、文化庁委託研究事業「博物館の持続可能な経営に関する研究」企画評価委員会座長。博物館を中心に、文化芸術の社会的役割、その効用の最大化を経営学/ビジネスの視点から研究している。



## 当日のスケジュール

13:30~15:10 司会 平井 宏典氏

1. 開会あいさつ 水沢 勉氏 10 分

2. 講演 ①「日本で育つ外国ルーツの子ども・若者たち」海老原 周子氏 20 分

質疑応答 10 分

②「外国人教育相談窓口から見える神奈川県が多文化な状況」加藤 佳代氏 30 分

質疑応答 10 分

3. KIF 事業の紹介—多文化共生セミナー等について KIF 10 分

4. 参加者との意見交換・質疑応答 10 分 ※4 については時間延長の可能性がございます。